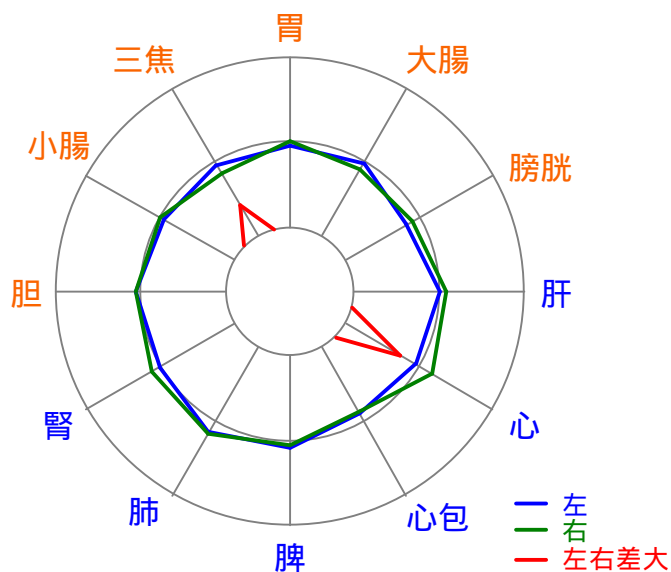
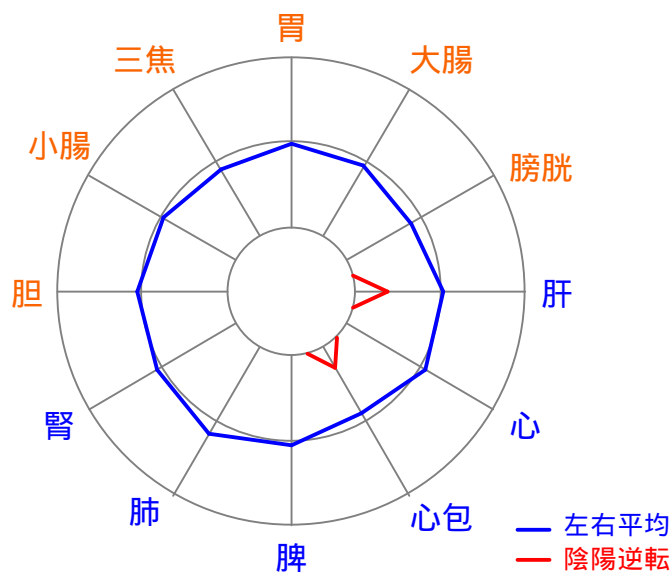


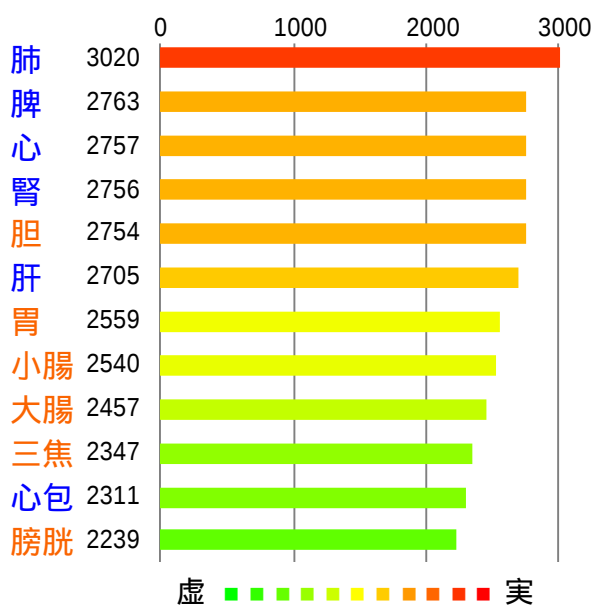
--- BP 左・右・左右差 ---



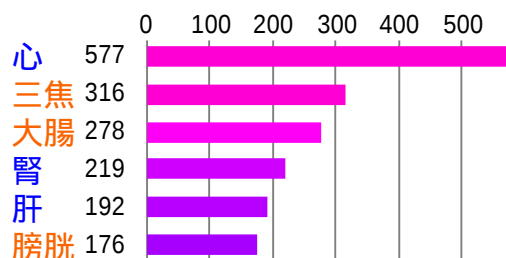
--- BP 左右平均・陰陽逆転 ---



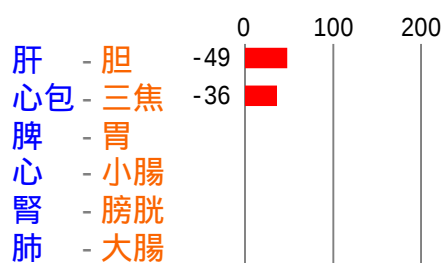
---BP左右平均---



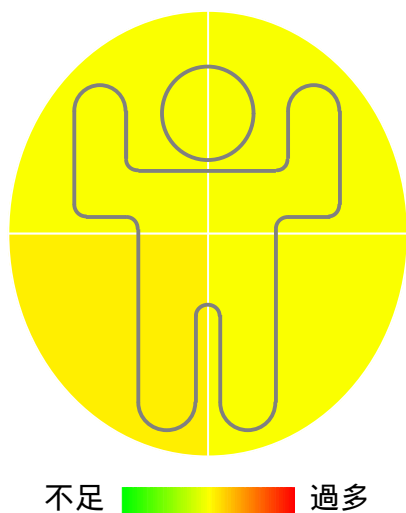
---左右差---



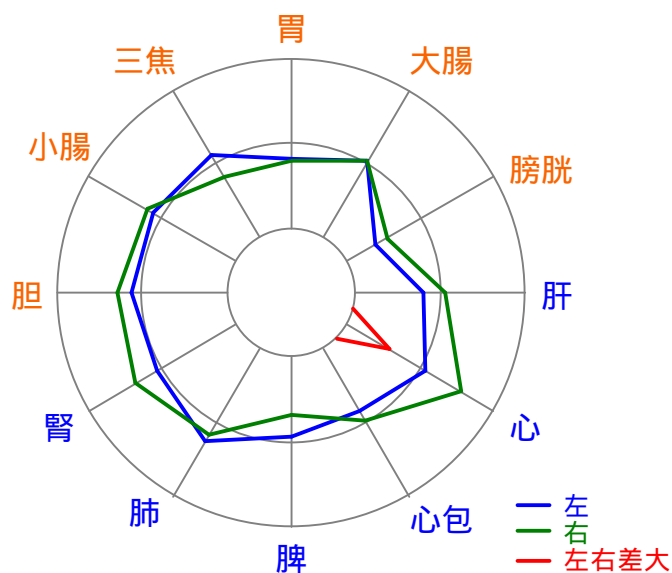
---陰陽逆転---



--- 気のバランス ---



--- IQ 左・右・左右差 ---



【 データー一覧 】

		左	右	差	平均	左%	右%	平均%	差%
肺	BP	3000	3040	40	3020	1.153	1.169	1.161	0.230
	IQ	2540	2357	183	2449	1.253	1.163	1.208	0.473
大腸	BP	2596	2318	278	2457	0.998	0.891	0.944	1.600
	IQ	2085	2102	17	2094	1.029	1.037	1.033	0.044
心包	BP	2339	2282	57	2311	0.899	0.877	0.888	0.328
	IQ	1684	1987	303	1836	0.831	0.980	0.906	0.783
三焦	BP	2505	2189	316	2347	0.963	0.841	0.902	1.818
	IQ	2246	1654	592	1950	1.108	0.816	0.962	1.530
心	BP	2468	3045	577	2757	0.949	1.170	1.060	3.320
	IQ	2144	3120	976	2632	1.058	1.539	1.298	2.523
小腸	BP	2496	2584	88	2540	0.959	0.993	0.976	0.506
	IQ	2268	2440	172	2354	1.119	1.204	1.161	0.444
脾	BP	2788	2737	51	2763	1.072	1.052	1.062	0.293
	IQ	1913	1350	563	1632	0.944	0.666	0.805	1.455
肝	BP	2609	2801	192	2705	1.003	1.077	1.040	1.105
	IQ	1625	2121	496	1873	0.802	1.046	0.924	1.282
胃	BP	2518	2600	82	2559	0.968	0.999	0.984	0.471
	IQ	1685	1636	49	1661	0.831	0.807	0.819	0.126
胆	BP	2749	2758	9	2754	1.057	1.060	1.059	0.051
	IQ	2303	2610	307	2457	1.136	1.288	1.212	0.793
腎	BP	2646	2865	219	2756	1.017	1.101	1.059	1.260
	IQ	2136	2778	642	2457	1.054	1.371	1.212	1.660
膀胱	BP	2151	2327	176	2239	0.827	0.894	0.860	1.012
	IQ	753	1094	341	924	0.371	0.539	0.455	0.881

【BP陰陽差】		【平均】		【手/足】		【診断】	
肺 - 大腸	563	BP	2600	BP	0.978		BP高(実)
心包-三焦	□ -36	IQ	2026	IQ	1.210		BP低(虚)
心 - 小腸	217	【標準偏差】		【左/右】			左右差大(不安定)
脾 - 胃	204					□	陰陽値逆転(変調)
肝 - 胆	□ -49	BP	↓ 0.096	BP	0.978	↑	興奮(変調初期)
腎 - 膀胱	517	IQ	0.257	IQ	0.926	↓	沈静(慢性化)

【ポイント解説】

	B P	IQ
経絡別	虚実の指標	—
左右差	該当経絡の変調。多くは一時的なもの。	—
陰陽差 逆転「□」	該当経絡の変調。恒常的で多くの場合、発症を自覚している。	—
平均	気(生命エネルギー)の充実度。 若年>老年・虚弱者。健常者>病人。	免疫・生体恒常性維持機能の活性度。 発症初期・炎症中・アレルギー体質者>慢性化・機能低下。
標準偏差	発病初期など免疫反応が活発なとき大きくなる。 測定操作が乱雑なときにもバラツキのため大きくなる。	同左。 B Pの場合よりも長期間かけて変化する。
手/足	1が理想値。	1が理想値。
左/右	1が理想値。	1が理想値。

上記「診断」は「経絡-臓器機能測定について」(本山博著 宗教心理出版)の「各経絡—臓器の機能興奮,低下,不安定を決める基準」に準拠しています。「ポイント解説」は、同氏の多数の著書の中の説明文を引用したものです。語句変更したところもあります。